

bunka@ryukyushimpo.co.jp
TEL.098-865-5162

マイナンバー法など改正関連法が可決、成立した参院本会議
＝2日午前

泉 恵得

私はこれまでに、コンサートや講演会、あるいは新聞紙など、機会あるごとに「菅長包」という手物を持っている。コンサートでは「幸いである」と言い続けて来た。...

会を2018年3月18日に東京・有明コロシアムに創立したが、まるで見えない糸が有る様に、その日は偶然にも長包の誕生日であった。また、私筆と恐縮だが、私は長包の...

1日午後2時から琉球新報ホールで開催される。これは、弊協会が2年に1回開催するもので、前回は40組近くの独唱や合唱、重唱などの応募があり、賑わった。前回は、上立のコンサートで、...

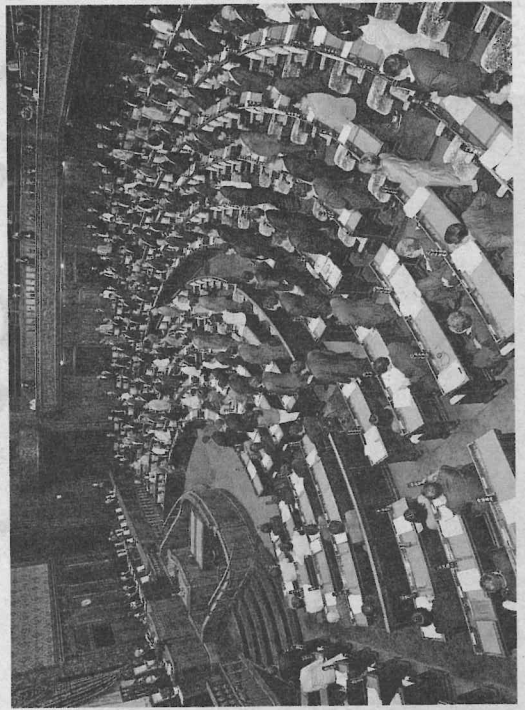
多様な作品が紹介されている。展覧の企画は、作家藤原正幸、日 那覇市立芸術センター

程の説明パネルも用意されている。今回は18人の会員の作品70点余が展示されている。自由な発想で制作された書やパネルは目付けが難し...

沖繩忌俳句大会 開催は午前10時から午後7時まで(最終日は5時)。入場無料。(上原修)

で開催し、16人が参加した。同大会は平和を希求する...

なに行ったままなる。



報道の自由の日

この日に合わせて国際機関が調査報告書を発表することが常だが、今年はそのなかで「世界中のジャーナ...

「自由」「一部不自由」「不自由」に分けられるとし、これを人口比でみると約半数が「不自由」国であ...

リストが政府から前例のない攻撃を受けている(国境なき記者団RSF)と警告がなされている。同時に「フレイクニュースや嘘情報」の横行として、報道機関に対する国民の敵意が高まっているとの指摘も重い。

時評 (6月) 山田健太

1か月前に経たしたが、5月3日は「世界報道の自由の日(ワールド・プレス・フリーダム・デー)」だ。...

「大衆的検閲」

「戦後」から一変 200年代に入つて以...

るとともに、この比率が増加していると警告している。全体としては「民主主義」が増えた1990年代以降の大きな流れはある一方で、2000年代に入つてから自由であるとい...

続く表現規制立法 容認の空気感が後押し

では日本の場合、記者が突然殺されることも懸念されることにもかわからず、なぜ自由度が下がって低位で固定化しているのかを認識しておく必要がある。そこには、制度によるモノや集会などに対する締め付けや、報道現場における義務があることされてきたが、こうした状況を作家・桐野夏生は「大衆的検閲」と呼び、危機感を示している拙著『くつき』が傑作を...

「緊急事態宣言」が同時に発出される状況を迎え、移動・集会等の市民の自由や権利は強い制限を受けることになった。もちろんそれに伴い取材も大きな制約を受けることになったが、それは「やむを得ない」として、社会的に許容されなければ戻らないものが少なからずある。こうした社会の平穩のためには表現の自由の制約は「やむを得ない、あるいは当然視されてきたこと」が国会での審議も不十分なままに「国益」優先で生まれている。5月8日にコロナ感染症から類に感染される街に煙気が厚く、株値も一時暴落した。こうした状況は、5月10日には、性犯罪被害者の保護を図るため、起訴状など刑事手続を全般的に被害者の氏名・住所を匿名化できるようにする改正...

「火傷ね」ふいに脳内変換。再生されてしまった手を触れる。火なのか悲しい。区別がつかず。ここに居るはず。やけど。胸に手を添えて。窓の外、雨音。耳を微かに痺れる。届かない声も。かたがた傾いて。...

「人権」より「国益」 こうした流れは今国会でも続いているといえよう。直接的な表現規制立法ではないものの、「人権」に深く関わる法制度の新設であることに違はなく、それら変わった。6月に入つてからも、2日には改正共選書(マイナンバー)法が成立した。マイナンバーカードと健康保険証の一体化や、マイナンバーの利用範囲の拡大が決まり、4月1日から施行された改正年金の施行とともに、マイナンバー保険証義務化が進むことになる。国連が厳しい勧告を受け前日に撤回された法案と大差ないと思われる、難民の新たな強制送還ルールを定めた改正入管法も、国会内での審議が途中で打ち切られる形で成立した。個々の問題事例の指摘は報道でみられるものの、そもそもの制度の問題に踏み込むことは、社会全体が制度を許容している空気感のなかでいまひとつ...

「火傷」その後、続く言葉を、おぼえていない。聞いていられない。あなたが、必死であれば、わたしは、どちらかといえば、

「火傷ね」ふいに脳内変換。再生されてしまった手を触れる。火なのか悲しい。区別がつかず。ここに居るはず。やけど。胸に手を添えて。窓の外、雨音。耳を微かに痺れる。届かない声も。かたがた傾いて。...

「火傷」その後、続く言葉を、おぼえていない。聞いていられない。あなたが、必死であれば、わたしは、どちらかといえば、